



## 新年度のスタートにあたって

校長 井木 みつる

始業式の日、子どもたちはそれぞれ進級する学年への希望や期待で胸をふくらませ、新しい気持ちでこの日を迎えたことと思います。また、新1年生の保護者の皆様、お子様のご入学、心からお喜び申し上げます。新1年生149名が入学し、全校児童914名で新年度のスタートとなりました。

私は、このたび4月1日付けで本校に着任いたしました井木みつると申します。保護者や地域の皆様に信頼される学校を築いていく職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。教職員一同、心を一つにして皆様の期待に応えられるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校の学校教育目標を『学校・保護者・地域との連携・協働による「求めて学ぶ心豊かな児童」の追究』としました。

多様に変化する社会を担うことになる子どもたちに、主体的に生きる力を培うことが我々の責務であります。

学校が教育活動を進めて行く上で、学校、家庭、地域が一体となっていくことができたなら、それは子ども達が豊かに育つ環境として素晴らしいものと言えます。学校だけでなく、地域の力をいただきながら学習や生活の内容を充実させた教育活動を展開したいと考えます。

そして、子どもたちが豊かに生きるために必要な心を鍛え、思考力・判断力・表現力等を伸ばす質の高い学力の育成を目指していきます。

そのためにも保護者の方々との緊密な連携が必要と考えております。ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、東北関東大震災にかかる義援金募集活動にご協力いただきありがとうございました。長岡京市の小田市長から感謝状をいただきましたので、始業式で紹介するとともに、児童会本部児童に手渡しました。これからも児童の他人を思いやる心を育んでいきたいと思っております。